

令和7年7月4日
国土交通省関東地方整備局
企画部
道路部

技術提案評価型S I型の試行工事を発注します。

～全国で初めて総合評価落札方式「技術提案評価型S I型」の発注手続きを行います。～

関東地方整備局発注のR7国道4号東埼玉道路（専用部）柿木第1号橋下部その1工事において、全国で初めて総合評価落札方式「技術提案評価型S I型」による発注手続きを実施します。

関東地方整備局発注のR7国道4号東埼玉道路（専用部）柿木（かきのき）第1号橋下部その1工事において、全国で初めて総合評価落札方式「技術提案評価型S I型」による発注手続きを実施します。

公共工事の品質確保の促進に関する法律（平成17年3月31日法律第18号）が令和6年6月に改正され、同法第7条2項および同6項において「価格に加え、工期、安全性、生産性、脱炭素化に対する寄与の程度その他の要素を考慮して総合的に価値の最も高い資材、機械、工法等」を、経済性に配慮しつつ採用するよう努めることが発注者の責務とされました。

これを踏まえ、一定の範囲内で費用を計上することを前提として、技術提案を求める総合評価落札方式「技術提案評価型S I型」を今年度から試行することとしています。

本工事（R7国道4号東埼玉道路（専用部）柿木（かきのき）第1号橋下部その1工事）において、橋梁下部工における品質の向上や新技術等の活用の観点を踏まえ、技術提案を求めることが有効であることから、全国で初めて総合評価落札方式「技術提案評価型S I型」の試行として発注するものです。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局

電話：048-601-3151（代表） FAX：048-600-1375

（技術提案評価型S I型について）

企画部 技術調査課 課長補佐 山田（やまだ） （内線：3256）

（工事内容について）

道路部 道路工事課 課長補佐 篠崎（しのざき） （内線：4354）



《総合評価落札方式 技術提案評価型 S I 型の概要》

- 比較的軽微な設計図書の変更（目的物及び発注者指定の仮設物・工法の変更を含む）により、品質・環境・建設現場の安全性・生産性等の更なる向上等や、新技術・工法等の活用が期待できる工事に対し、技術向上提案を求める方式です。
- 技術向上提案は、発注者が示す上限額の範囲内で提案するものです。工事契約後、発注者が技術向上提案を採用する場合は、変更契約し適切に費用を計上します。

（参考）

国土交通省直轄工事における総合評価落札方式技術提案評価型 S I 型の試行 https://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000152.html

《工事・技術提案評価型 S I 型適用の概要》

工 事 名：R7 国道 4 号東埼玉道路（専用部）柿木第 1 号橋下部その 1 工事
工 期：契約締結の翌日から令和 10 年 2 月 29 日

工事箇所：埼玉県草加市柿木町字亀地先
工事内容：RC 橋脚 1 基（既製杭工 72 本）

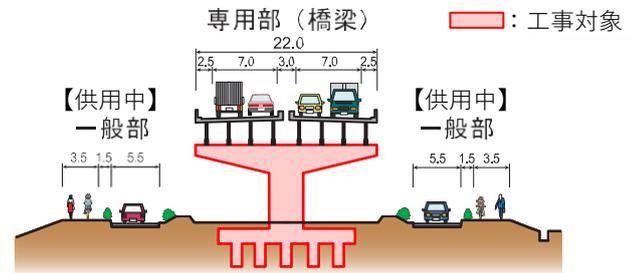
位置図



現地状況



工事概要



※本工事の概要であり実際の工事内容を示すものではありません。

公告：R7.7.4

開札：R7.10.22

本工事の特徴と課題



本工事の予定箇所は、国道 4 号に挟まれた狭隘な施工ヤードとなる環境にあり、詳細な地質調査にて、液状化層が確認された軟弱地盤です。また、専用部本線と IC ランプとの分岐部にあたることから、専用部の中でも広幅員な箇所でもあります。

軟弱地盤と広幅員に対応した大規模なコンクリート構造物を施工するため、**コンクリート構造物（橋脚躯体工）の品質確保に係わる具体的な提案**を技術向上提案として設定しています。